

## ■韓国法制研究院・李院長ら国際協力部来訪

平成29年4月21日（金）、韓国法制研究院の李益鉉（リ イク ヒェン）院長ら6名が国際協力部を訪問しました。

韓国法制研究院は、韓国において1990年に設立された政府の政策研究所で、近隣のアジア諸国含め国内外の法情報を体系的に収集し、法律に関する専門的研究を行うことを通じて、立法政策に助言を行う機関であり、国内外で研修やセミナー等を行うなどの法分野の国際協力も行っています。李院長らは、同研究院がかねてから交流のある名古屋大学法政国際協力教育研究センター（CALE）との協議のための来日に際し、当部の法整備支援活動に関心を示され、当部を訪問されました。

意見交換のセッションでは、まず、当部から、当部が行っている法整備支援や各国での活動内容について概説し、続いて、韓国法制研究院側から同研究院の活動概要について説明があり、その後、互いの活動について質疑応答を行いました。



【意見交換の様子】

韓国法制研究院側からは、当部が関与する各国の法整備支援プロジェクトに関して、具体的な疑問点が複数示されるなど、当部の業務内容に対する関心の高さが窺われました。

韓国法制研究院と当部はこれまで交流がほとんどありませんでしたが、今回の李院長らの訪問は、法分野の国際協力に関わる機関同士、関係を深める良い機会となりました。



【李院長らとの集合写真】